

9月定例会の結果を報告します

9月定例会が9月2日から25日まで開かれ、災害復旧を含む景気対策事業を中心とした補正予算など44議案を審議し、すべて原案のとおり可決・承認・同意しました。また議員提出の3議案も併せて可決しました。なお、請願1件については賛成少数で不採択となりました。

(議案についてはP7・8参照)

9月2日 本会議

報第9号から報第11号までの報告案件については、全員一致で承認されました。

また、議第51号から58号までの議案と請願第1号については質疑の後、各常任委員会に付託され、認第1号から11号までの認定案件と議第59号・60号の予算案件については、予算決算特別委員会に付託されました。

◎高山市税条例の一部

を改正する条例について

【問】条例改正によってどのような影響が出てくるのか。

【答】年税額が変わるものではない。特別徴収されている市民の方の仮徴収税額と本徴収税額の大きな差を早く終息させようとするものであり、納税者の方にも分かり易い制度となる。

◎高山市平和の日について

【問】9月21日を平和の日と定めるとされている

るが、今議会の最終日は25日である。なぜ、このようなタイミングで上程されたのか。

【答】早く市民に周知したいとの思いから、今議会に上程した。

【問】平和首長会議では大きな柱として核兵器廃絶を喚起することも目的とされているが、提案に核兵器廃絶の文言がないのはなぜか。

【答】平和とは人類普遍の真理であり、人類共通の課題である。平和をどのような切り口でとらえるのかは色々な考えがある。高山市平和の日を周知していく中で、平和を色々な面から、訴えていきたい。

◎消費税増税の見送り

【問】消費税の増税は社

会保障と税の一体改革の中ですすめられている。増税しない場合の社会保障関係費の財源はどのように考えているのか。

【答】今までの事例から、必ずしも増税分が社会保障関係の財源に充当されるとは考えていない。

【問】請願理由の中で、景気がどん底であるという表現と上向いているという表現があるが、その見解は。

【答】高山の実態として景気は冷えこんでいる状況がある。また、株価の上昇等によって景気の上向きを期待している方もいることから、このような表現になったと解釈している。

9月9日・10日 本会議

一般質問 (P9～14)

参照)

議第79号が追加上程され、基盤環境委員会に付託されました。

9月13日～18日

常任委員会

(P5参照)

9月19日～24日

予算決算特別委員会

(P2・3参照)

9月25日 本会議

付託案件については全議案が各委員長報告のとおり可決しました。また、追加上程された議第80号について可決しました。

最終日上程の人事案件についてはすべて同意しました。

◎教育委員会委員の任命

・岡田悦子 さん

◎固定資産評価審査委

員会委員の選任

・鍋島正子 さん

◎人権擁護委員候補者の推薦

・荒木千恵 さん

・今城松枝 さん

・沖本義邦 さん

・塩谷登美子 さん

・清水口正雄 さん

・谷口勘一 さん

・平岡須美子 さん

・廣島啓子 さん

・堀内昇一 さん

・三枝祥一 さん

・三木宣子 さん

・渡邊正範 さん

・笠原進 さん

・長瀬文恵 さん

・諸屋小夜子 さん

・木本貞子 さん